

## 第4回広島市・海田町合併研究協議会 会議要旨

平成14年(2002年)11月29日(金曜日)午後3時から3時40分まで、海田町サンピア・アキ4階鳳凰において、第4回広島市・海田町合併研究協議会を開催した。会議の概要は次のとおりである。

### 1 会議の次第

- (1) 開会
- (2) 議事
  - 議題1 町の区域及び名称の取扱い(案)【協議番号第9号】
  - 議題2 一部事務組合、公社等の取扱い(案)【協議番号第10号】
  - 議題3 保健・福祉事業の取扱い(案)【協議番号第11号】
  - 議題4 ごみ及びし尿処理事業の取扱い(案)【協議番号第12号】
  - 議題5 消防に関する取扱い(案)【協議番号第13号】
- (3) 閉会

### 2 出席委員の氏名

#### < 広島市 >

会長	広島市長	秋葉 忠利	
委員	広島市議会議長	平野 博昭	
委員	広島市議会副議長	戸田 満	
委員	広島市議会大都市制度推進対策特別委員会委員長	木山 徳和	
委員	広島市議会大都市制度推進対策特別委員会副委員長	村上 通明	
委員	広島市議会大都市制度推進対策特別委員会副委員長	若林 新三	
委員	広島市議会総務委員長	熊本 憲三	
委員	広島市助役	山田 康	
監事	広島市収入役	伊藤 利彦	
委員	広島市企画総務局長	三宅 吉彦	
委員	広島市財政局長	平野 隆	
委員	広島市議会事務局長	原田 尚武	

#### < 海田町 >

副会長	海田町長	加藤 天	
委員	海田町議会議長	河野 道昭	
委員	海田町議会副議長	中岡 長一	
委員	海田町議会合併問題調査特別委員会委員長	前田 勝男	
委員	海田町議会議員	山岡 寛次	
委員	海田町議会議員	住吉 充	
委員	海田町議会議員	原田 幸治	
委員	海田町議会議員	斎木 貞暁	
委員	海田町助役	松岡 修士	
監事	海田町収入役	正木 洋	
委員	海田町企画部長	中野 潔	
委員	海田町総務部長	上條 正弘	

### 3 公開・非公開の別

公開

### 4 傍聴人の人数

2人

### 5 会議資料名

第4回広島市・海田町合併研究協議会資料

### 6 会議要旨

#### (1) 開会

#### (2) 議事

議題1 町の区域及び名称の取扱い(案)【協議番号第9号】

議題2 一部事務組合、公社等の取扱い(案)【協議番号第10号】

議題3 保健・福祉事業の取扱い(案)【協議番号第11号】

議題4 ごみ及びし尿処理事業の取扱い(案)【協議番号第12号】

議題5 消防に関する取扱い(案)【協議番号第13号】

5つの議題について、配布資料により事務局長から一括して説明があった。

これに対して、山岡委員から、住居表示について、今回の調整案のとおり一旦実施して、将来的にまた変更するのか、また、安芸区の一部地域に現在でも残る二千番台、三千番台といった番地の表示を今後どうするのか、との質問があり、事務局から、住居表示の変更については、将来的に必要であれば検討する旨及び、住居表示を実施していくにあたっては、市街化が進み、実施できる状況になり次第、順次行っていく旨の回答があった。

議長が5つの議題についての了承を求め、全会一致で原案どおり了承された。

#### (3) 閉会

議長は、以上を持って本日の議事を終了した旨を述べ、閉会した。